

MS316-18002

GR スポーツサイドバイザー

取付・取扱要領書

この度はGR スポーツサイドバイザーをお買い上げ頂きありがとうございます。
 本書には上記商品の取付け、取扱いについての要領と注意事項を記載してあります。
 取付け前に必ずお読みのうえ、正しい取付け、取扱いを実施してください。
 なお、本書は必ずお客様にお渡しください。

★本商品は未登録車への取付けは出来ません。必ず車両登録後に行ってください。

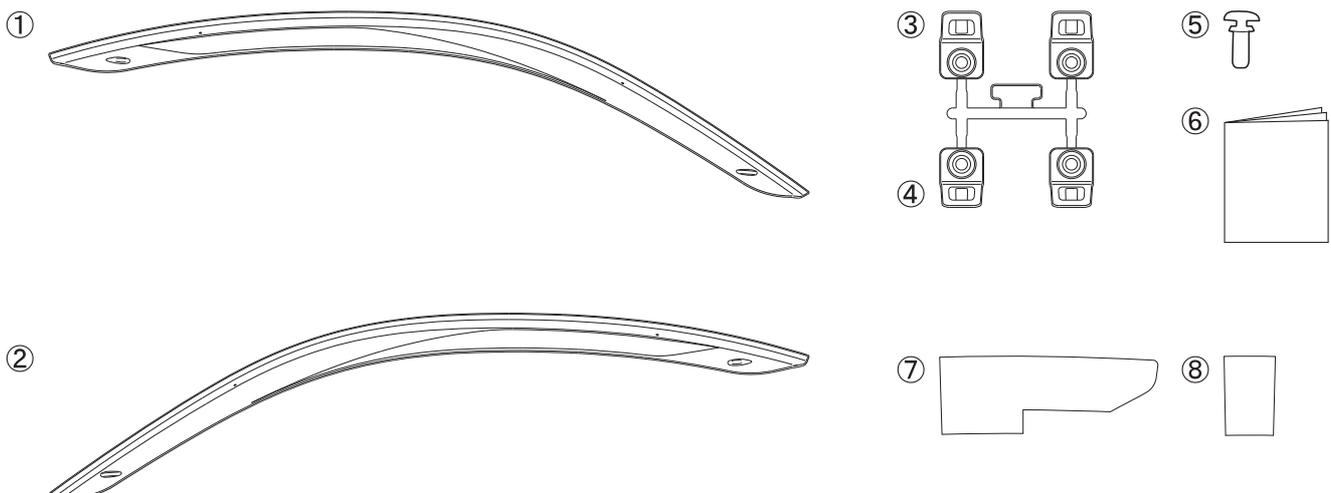
■品番・適合一覧表

品番	適合車種	備考
MS316-18002	GR86 '21.10～	

■構成部品

No.	部品名	個数	備考
①	GRバイザー RH	1	青いマーキング(両面テープの離型紙のマーキングを確認)
②	GRバイザー LH	1	赤いマーキング(両面テープの離型紙のマーキングを確認)
③	ブラケット A	2	
④	ブラケット B	2	
⑤	ブラケットピン	4	
⑥	取付・取扱要領書(本書)	1	
⑦	型紙 A	1	
⑧	型紙 B	1	

■構成部品図



取付上のご注意（取付作業の方へ）

作業を行う前に必ずお読みになり、安全で確実な取付け作業を行ってください。



警告

この内容に従わず、誤った取付け・取扱いを行うと生命の危険または、重大な傷害等を負う可能性がある内容について記載しています。



注意

注意事項を守らないで、誤った取付け・取扱いを行うと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等のおそれがある事を記載しています。



アドバイス

スピーディに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

⊖ やってはいけないこと

⓪ 必ず行なっていただくこと

⚠ 警告

- ⊖ 本商品への改造・加工、及び適合車種以外への装着は、重大な事故や故障を招くおそれがありますので絶対に行わないでください。
- ⓪ 本商品の取付け・交換は、該当車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)に従い、本書の注意事項をまもり作業を行ってください。
- ⓪ 取付け作業は規定トルクに従って、確実に締付けてください。締め付けが不足すると脱落などにより重大な事故や故障を招くおそれがあります。

⚠ 注意

- ⓪ 本商品を取付け前に、本体・構成部品がすべて揃っていること、損傷や不具合が無いことを確認してください。取付け後に発覚した損傷や不具合のクレームには、対応できない場合があります。
- ⓪ 本商品の取付けは、キズ付き防止のため保護シートの上で取扱いを行ない、同時に取付け部位を保護材にて養生をした上で作業を行ってください。取付け作業時のキズ付きや破損に十分に注意してください。

脱脂作業について（別添の脱脂作業要領も参考にしてください。）

- ⓪ 脱脂作業を行う際は、清潔なウエスを使用して、ホワイトガソリン、イソプロピルアルコール(IPA)を使用して下さい。
上記指定以外の溶剤は絶対に使用しないでください。
- ⓪ 脱脂作業にボディコーティング等の下地処理剤や、パーツクリーナー、ブレーキクリーナーなどの溶剤は絶対に使用しないでください。正しく脱脂が出来ず浮き、剥がれの原因となります。

両面テープについて

- ⓪ 脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれます。
- ⓪ 両面テープは一度貼り付けてから剥がれますと、接着力は低下しますので再貼り付けはできません。
- ⓪ 本商品の両面テープは、環境温度が20℃以下の低温時には接着能力が著しく低下します。
温度が不足すると両面テープが剥がれます。
- ⓪ 両面テープの圧着は49N(5kgf)以上(車両が軽く揺れる程度)で確実に行ってください。
圧着が不足すると両面テープが剥がれます。
- ⊖ 本商品の取付け後24時間は、洗車や水(水拭きを含む)・雨などが、かからないようにしてください。
装着後の注意事項を守らなかった場合、製品の浮き、剥がれの原因となります。

取付けが終わったら

- ⓪ 取付け後、本商品と車両との干渉が無いことを確認してください。
- ⓪ 作業にバッテリーのマイナス端子を外した場合は、作業終了後にシステム設定・確認を行ってください。
- ⓪ 本取り付けに伴い分解・脱着した部位により、再設定・調整が必要となる場合があります。
該当車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)に従い、各部の点検・調整・設定を行ってください。

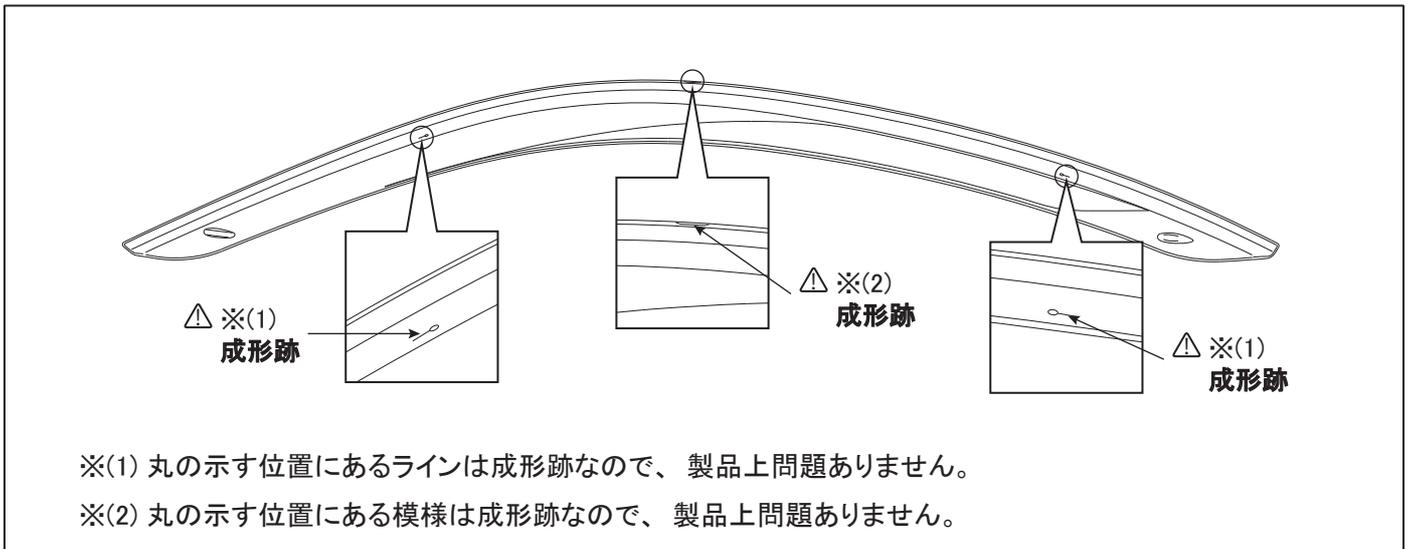
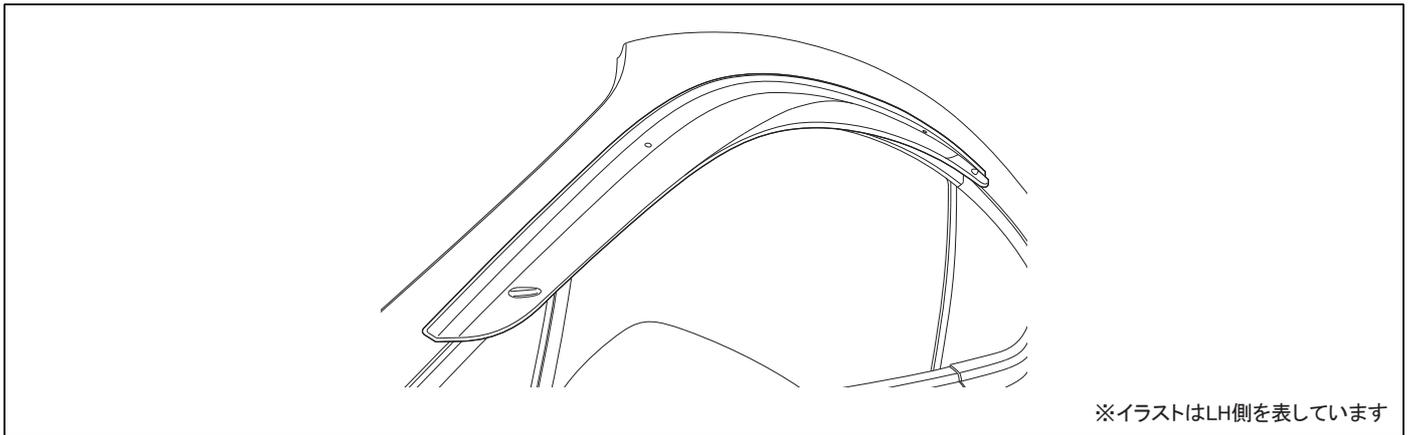
■目次

1. 表紙、適合表、構成部品表、構成部品図	1
2. 取付上のご注意(取付作業の方へ)	2
3. 目次、取付けに必要な工具・保護具・消耗品、取付構成図	3
4. 取付準備・取付要領	4~9
5. 取付け完了後の点検・注意事項	10

取付けに必要な工具・保護具・消耗品

- ・ ニッパー ・ マスキングテープ ・ 清潔なウエス
- ・ ホワイトガソリン又はイソプロピルアルコール(IPA) ・ 工業用ドライヤー

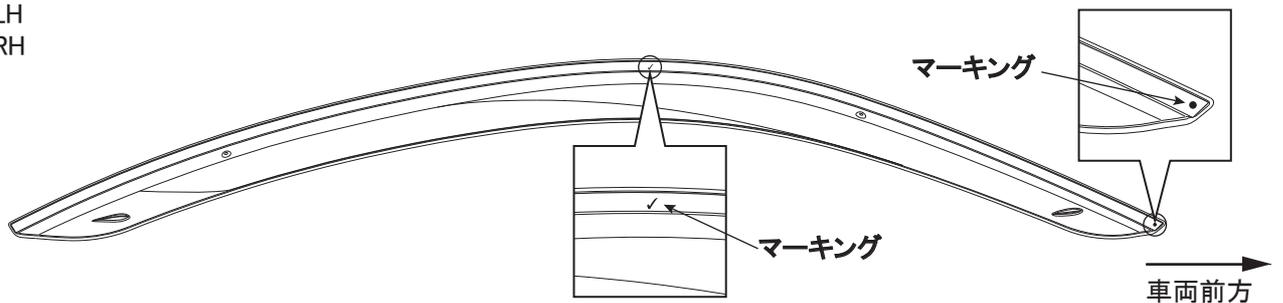
■取付構成図



LH、RHの識別

・バイザー裏側の両面テープ離型紙のマーキングを確認してください。

- 赤・・・LH
- 青・・・RH



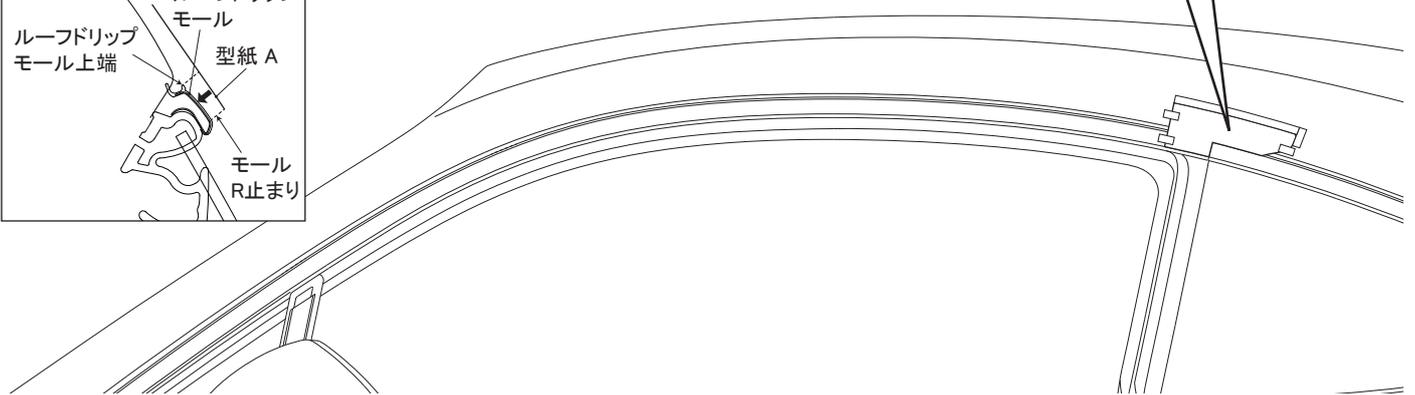
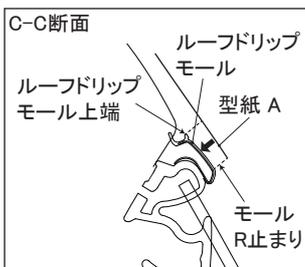
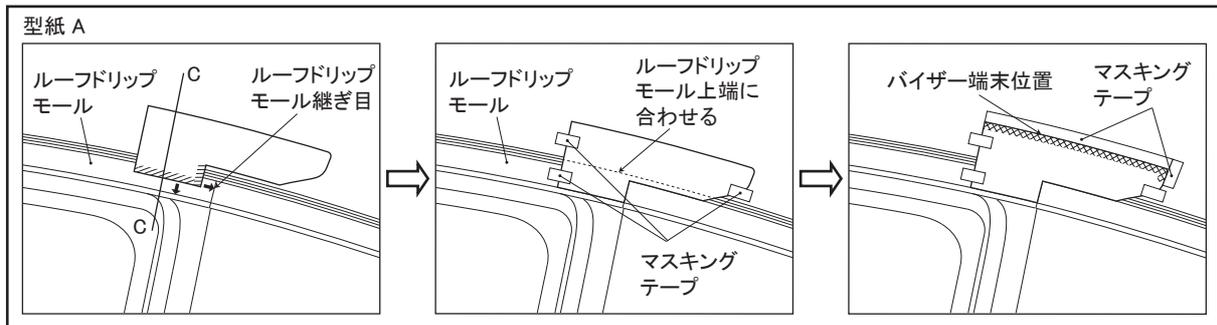
本説明はLH側を示しています。RH側も同様に取付けてください。

■取付準備、取付要領

□取付準備

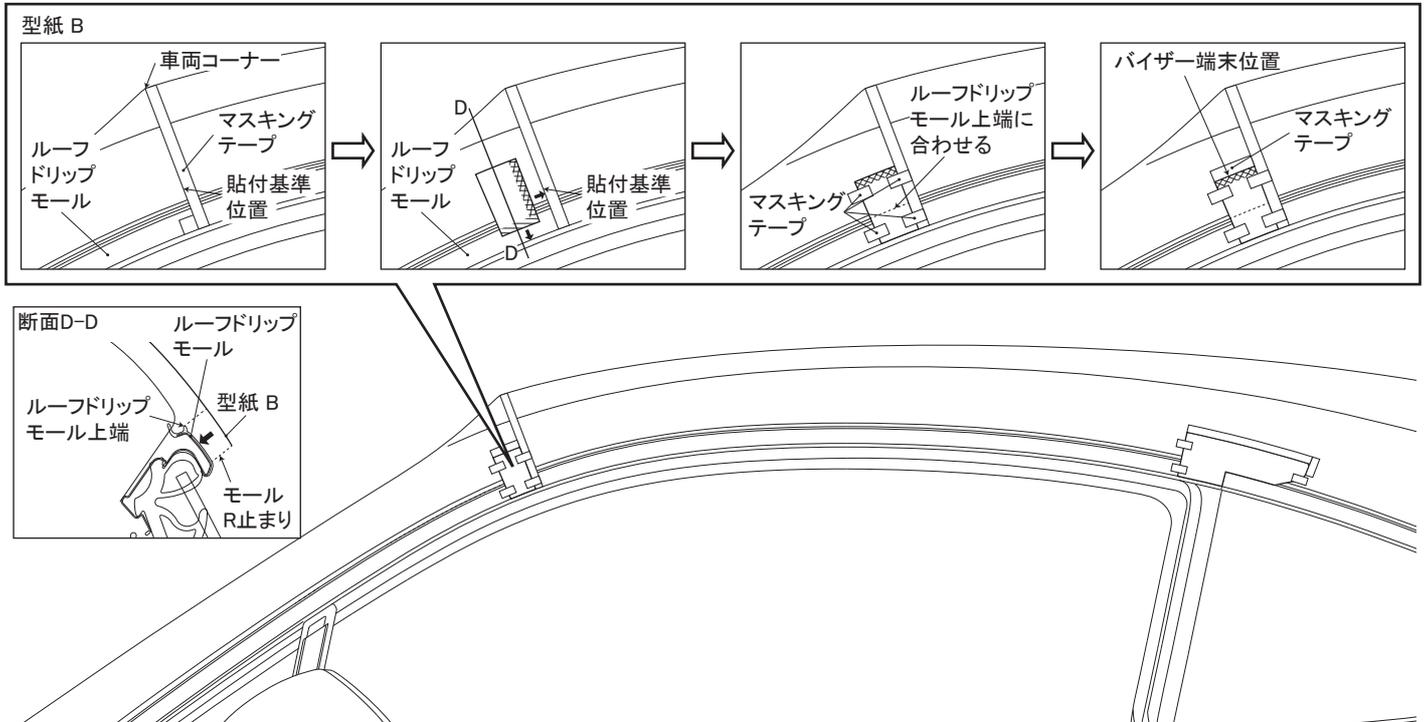
1. 型紙の貼り付け

- ・型紙 A (構成部品⑦) をルーフトリップモール継ぎ目に合わせます。
- ・型紙 A をルーフトリップモールの下端形状 (C-C断面参照) に合わせます。
- ・型紙 A の点線をルーフトリップモール上端 (C-C断面参照) に合わせて車両にマスキングテープで貼り付けます。
- ・型紙 A のバイザー端末位置に合わせて車両側にマスキングテープを貼り付けます。

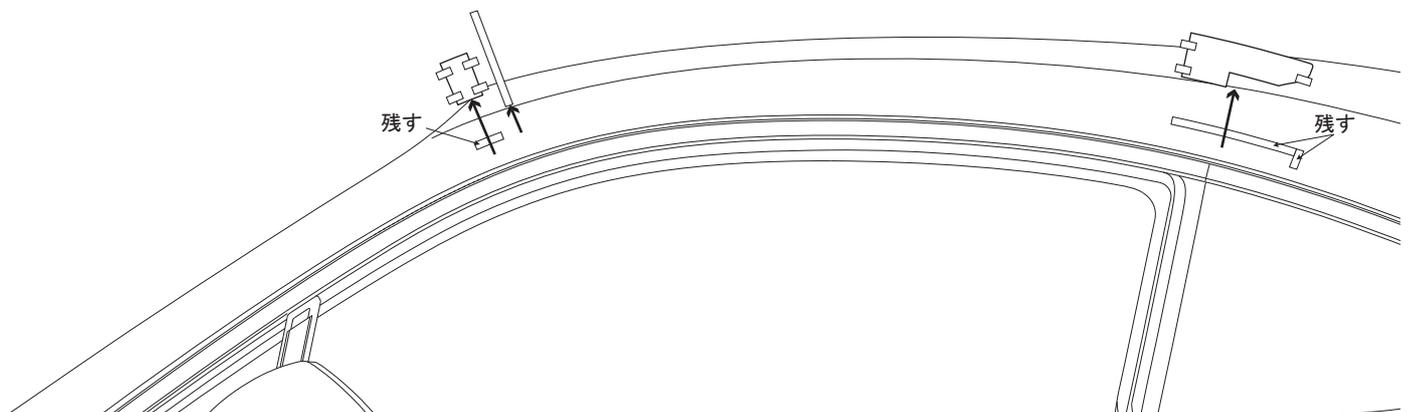


△注意：型紙は正確に貼り付けてください。型紙位置がずれているとバイザーの位置決めが正確に行えず、ガラスとの干渉、剥がれ、水入り、異音発生の原因となります。

- ・下図の示す車両コーナー位置からルーフドリップモールに向かってマスキングテープを貼り、型紙 B の貼付基準位置を作成します。
- ・型紙 B (構成部品⑧) を貼付基準位置に合わせます。
- ・型紙 B をルーフドリップモールの下端形状 (D-D断面参照) に合わせます。
- ・型紙 B の点線をルーフドリップモール上端 (D-D断面参照) に合わせて車両にマスキングテープで貼り付けます。
- ・型紙 B のバイザー端末位置に合わせて車両側にマスキングテープを貼り付けます。



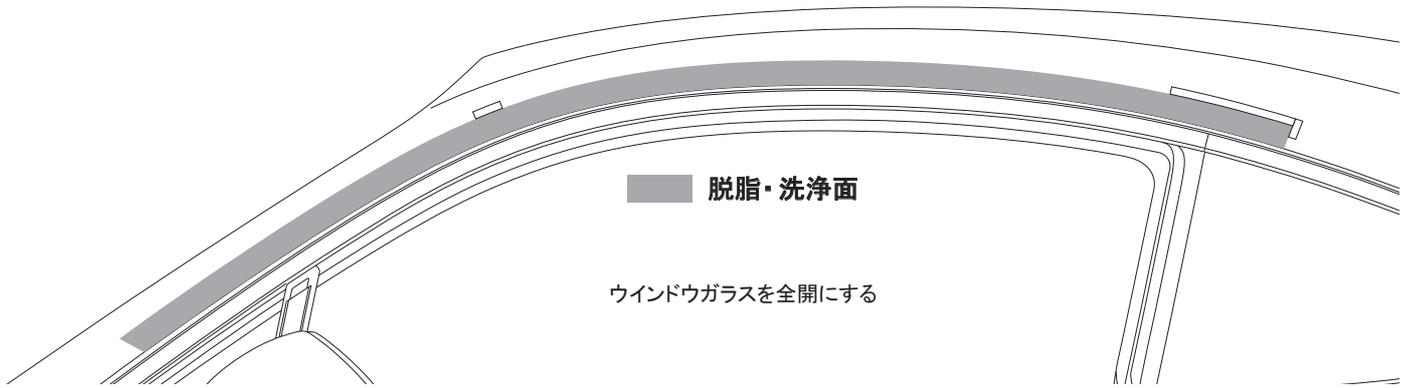
- ・型紙をすべて剥がします。
- ・型紙 B の貼付基準位置に使用したマスキングテープを剥がします。



△注意：型紙はバイザーRH(構成部品①)を取付ける際にも裏返し使用しますので、捨てないでください。

2. 車両の脱脂・洗浄

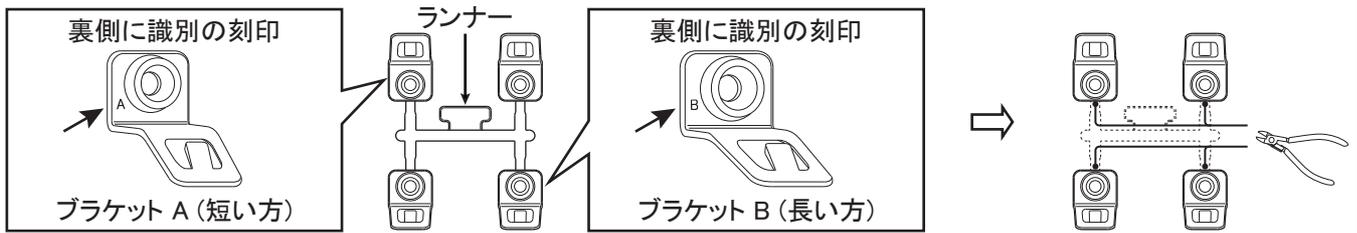
- ・車両ドアを開け、ウインドウガラスを全開にします。
- ・バイザー貼り付け面のゴミ、汚れ、油分等をウエスで確実に除去し、脱脂処理を行います。



△注意：脱脂・洗浄を確実に行わないと、浮き、剥がれ、脱落の原因となります。

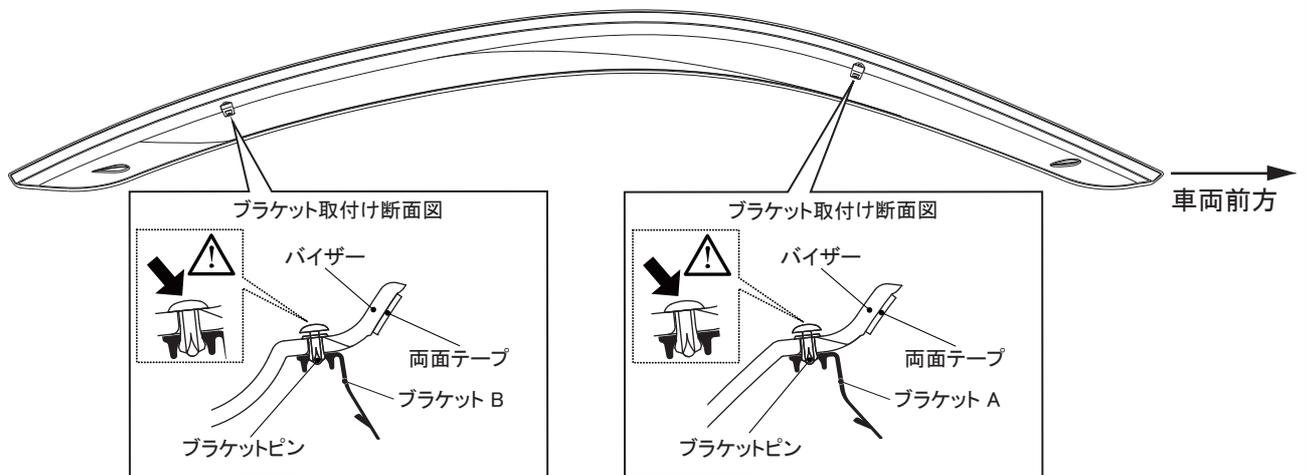
3. サイドバイザー取付け前準備

- ・ブラケット A(構成部品③)、ブラケット B(構成部品④)をランナーからニッパーで切り離します。



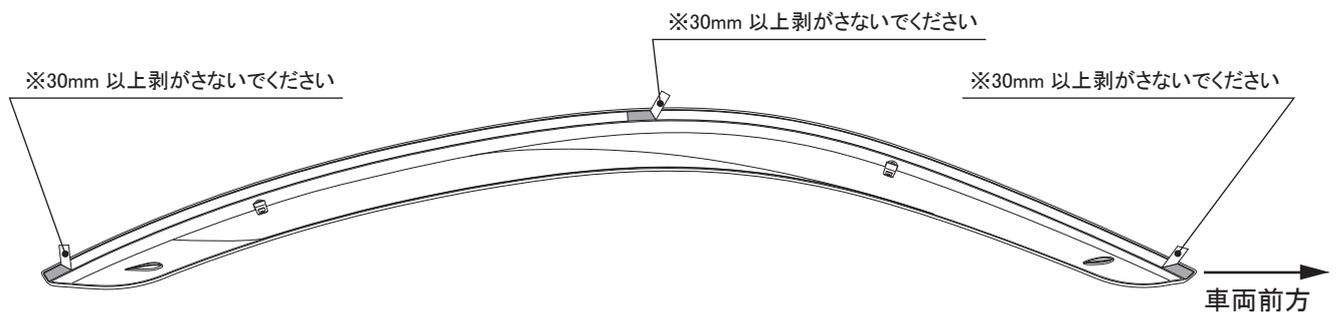
△注意：ブラケット切り離しの際、バリをきれいに処理してください。

- ・下図を参考に、バイザーにブラケットを組み付けます。
- ・バイザーの開口穴に合わせてバイザー裏面から車両前方側にブラケット A、車両後方側にブラケット Bをセットし、バイザー表面からブラケットピン(部品構成⑤)を挿入して固定します。
- ・ブラケットピンを固定した後にブラケットに、ゆるみ、ガタつきがないことを確認してください。



△注意：ブラケット Aとブラケット Bを間違えないように、注意してください。
ブラケットピンが完全に奥まで入ったことを確認してください。

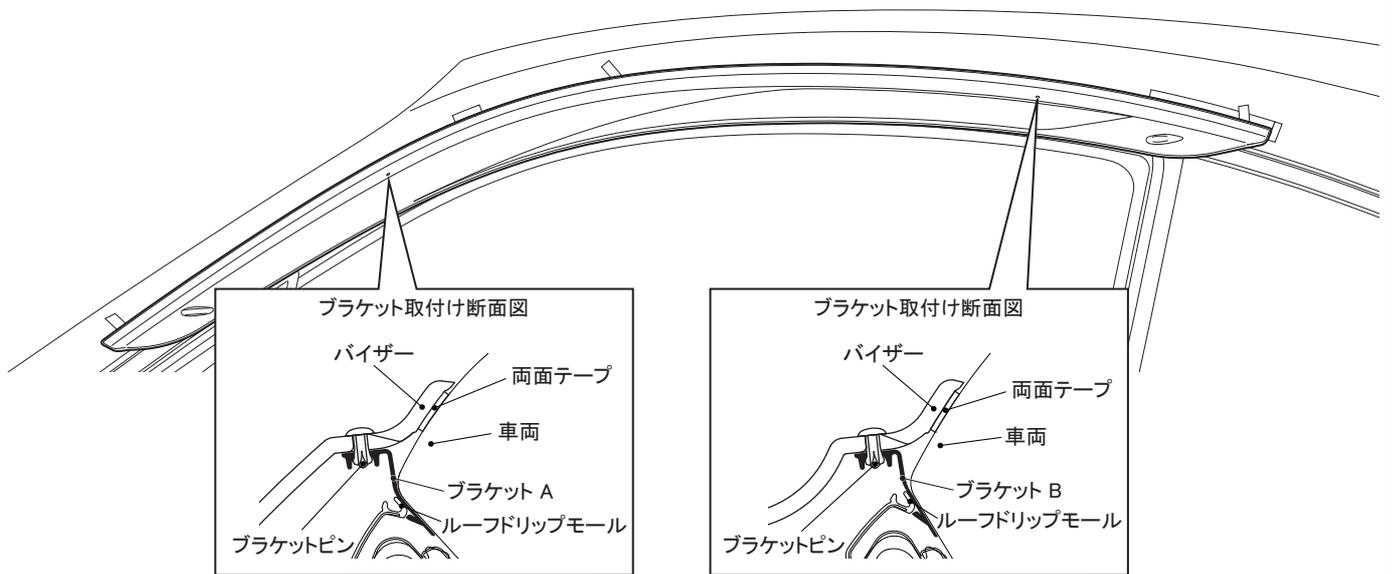
- ・バイザー LH(構成部品②)裏面の両面テープの離型紙を下図を参考に30mm程度剥がし、外側に折り曲げます。



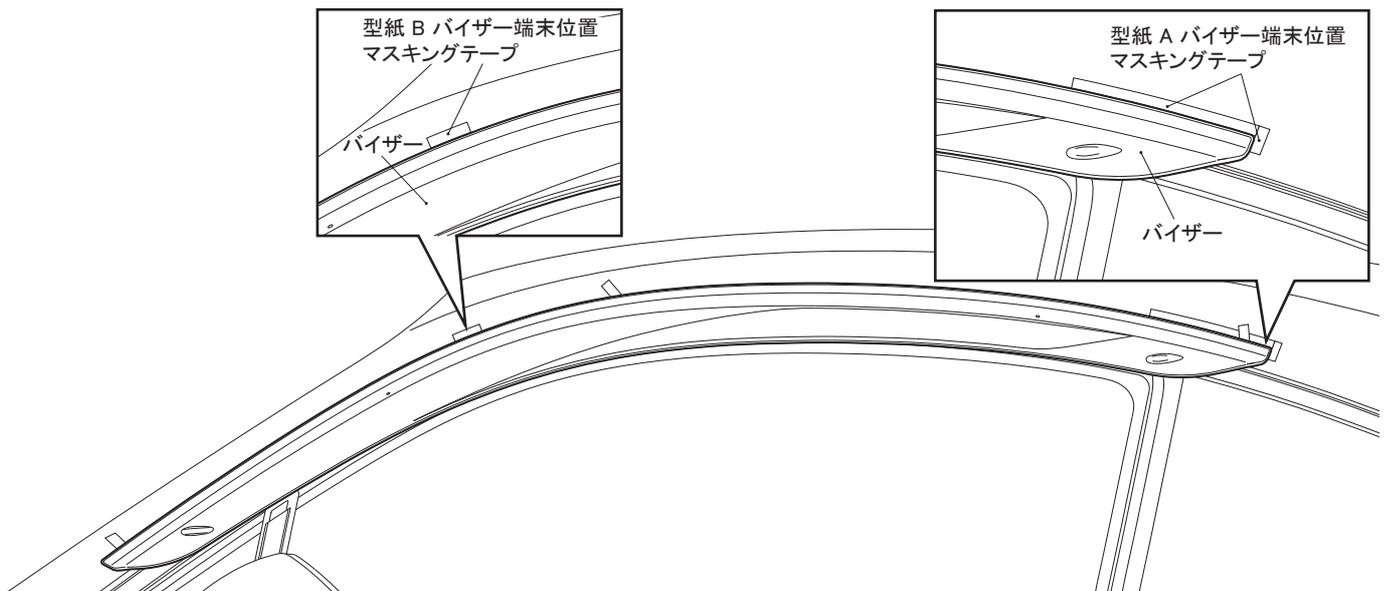
□取付要領

1. サイドバイザー取付け

- ・ブラケット B、ブラケット Aの順に車両とルーフドリップモールの上にブラケットを差し込みます。



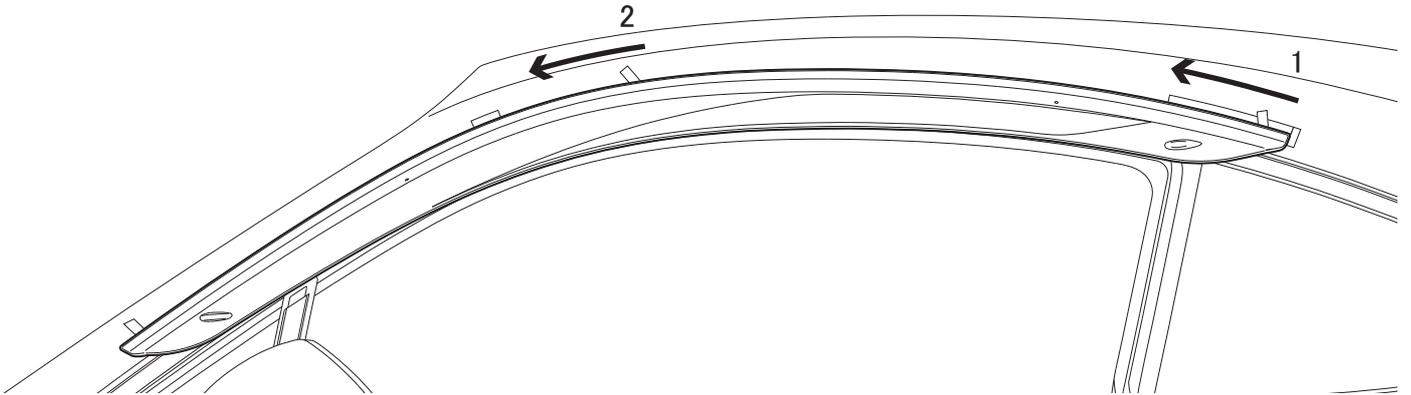
- ・型紙 Aのバイザー端末位置で貼り付けたマスキングテープにバイザー後端形状を合わせ位置決めし、仮付けします。
- ・型紙 Bのバイザー端末位置で貼り付けたマスキングテープにバイザー上端形状を合わせ位置決めし、仮付けします。



△注意：バイザー取付けの際、ドアパネルをキズ付けないように注意してください。
バイザー取付け位置がずれると、ドア開閉時にバイザー下端がドアと干渉しますので確実に位置決めしてください。
ブラケットを取付ける際、ドアパネルにキズを付けないう、十分にご注意ください。

2. サイドバイザー接着

- ・バイザーの両面テープ離型紙を車両後方から丁寧に引き抜きながら圧着します。
- ・位置決めをしたマスキングテープを全て剥がします。

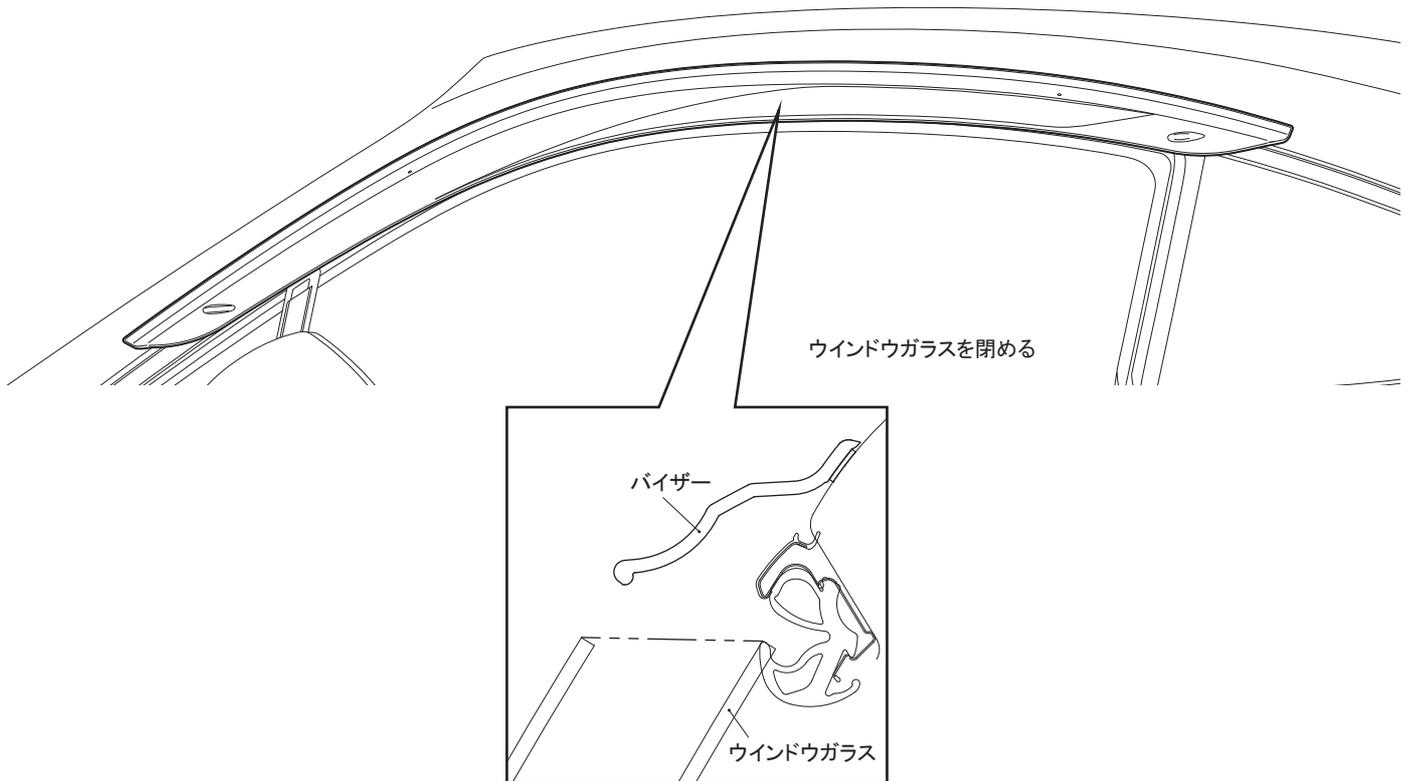


アドバイス 両面テープの接着力は安定するまで3～5時間程度必要です。
製品の取付け後は、最低3時間程度、強い振動や風圧（車両の移動を含む）が、
掛からないようにオープンタイム（静止時間）お取りください。

警告 両面テープは十分に圧着してください。圧着が不十分な場合、浮き・剥がれ等の症状が発生し
脱落などの重大な不具合が発生する可能性があります。
両面テープ接着後、24時間以内は雨・洗車等で接着部に水が掛からないようにしてください。
接着力が低下し、剥がれ・脱落等が発生する可能性があります。

■取付け完了後の点検・注意事項

1.ウインドウガラスを閉めドアを開け、ウインドウガラスがバイザーに干渉しないことを確認します。



△注意：作業終了後、ウインドウガラスをゆっくりと開閉し、バイザーに異常がないことを確認してください。

- 2.製品全周に渡り、浮き・剥がれ等、無いことを確認してください。
- 3.車両及びバイザー周りに傷がついていないことを確認してください。
- 4.バイザーが事故や接触等により、破損・変形した場合は、すぐに修理するか取り外してください。
そのままの走行は、事故の原因になるおそれがあり、大変危険です。
- 5.バイザーが汚れた場合は、スポンジに水で薄めた中性洗剤をつけ、水洗いし水分をウエス等で拭き取ってください。溶剤、薬品等は、バイザーを痛めますので、絶対に使用しないでください。
- 6.定期的にブラケットのゆるみ、ガタ等を点検し、取付け状態を確認してください。

株式会社トヨタカスタマイジング&ディベロップメント
TRD 商品問い合わせ窓口
TEL:050-3161-2121
<https://www.trdparts.jp/>

